

## 県温暖化防止活動推進員(第10期)の委嘱式及び研修会がありました

長野県は、第10期の長野県地球温暖化防止活動推進員(任期:2021年6月1日~2023年5月31日)として、20歳代から80歳代までの52名に委嘱しました。

委嘱式は6月15日にオンラインで行われ、県環境部次長の宮原渉氏が、推進員代表の小林和男氏の委嘱状を読み上げ、「長野県ゼロカーボン戦略の着実な推進、さらには2050年ゼロカーボン達成のため、皆様との連携をこれまで以上に強化し、ともに取り組んでまいりたい」とあいさつしました。



続く研修会では、千葉商科大学准教授の田中 信一郎氏に「脱炭素社会を目指す持続可能な地域づくり」をテーマに基調講演をしていただきました。

地域で行う気候変動対策と、まちづくり、地域経済の活性化、健康寿命の延伸等との関わりを解説していただいたほか、推進員と県・市町村等とが協働して地域づくりを進めることの重要性を述べられました。



県センターの役割、長野県ゼロカーボン戦略についてそれぞれ説明した後、グループワークを行いました。10グループに分かれ、「ゼロカーボンに向けて、県民の皆さんに行動や生活スタイルを変革していただくためにはどうしたらよいか」を課題に、「住宅の高断熱化」[スマートムーブの推進][高効率機器(家電、給湯器)への買い替え]の3つのテーマで議論を深めました。

写真はいずれも Zoom 画面を撮影

### 信州ゼロカーボン

## 「2050 信州ゼロカーボンチャレンジ」参加申込 17 校に



冊子表紙

家庭でできる地球温暖化防止を行うとともに、2050年のゼロカーボンに向けて今からどんなことができるか、子どもたちにチャレンジしてもらう環境教育プログラム。

今年度は全県の小学校に参加を呼びかけ、一次メットの6月末までに21校(約1,900名分)から申込みがありました。参加校には協力費として図書カード1,000円進呈、さらに、優秀協力校には環境学習教材費を贈呈します。学校応募は随時受け付けています。

個人での参加もOK。応募者全員に参加賞をお送りする他、「私の2050ゼロカーボン」をテーマに作文を書く「プラスチャレンジ」に挑戦してくれた場合は、さらに抽選で記念品をさしあげます。→ダウンロードはQRから



ふるくの「環境マークかるた」



## 2050 ゼロカーボンの実現に向けて 省エネで信州を涼しく

### 信州 夏の省エネ キャンペーン実施中!(~9月)



県センターHPにキャンペーンの特設ページをつくりました。Facebook・Twitter(始めました!)でも、随時、役立つ情報を発信しています。ぜひご活用ください。ラジオCMも放送中。

